マクロ経済分析

担当者 森田　学

開講時期 前期　　**単　位** 2

●講義の概要
マクロ経済学の基本的な考え方の解説と具体的なデータを用いたマクロ経済についての考察の組み合わせにより、地域経済の研究の理論的基礎となるマクロ経済学の主要な分析方法の習得を目指します。

●講義の到達目標
マクロ経済学の基本的な考え方を理解した上で、具体的なデータを用いてマクロ経済について考察を深めることにより、その傾向の概略を説明できるようになる。最終的に、マクロ経済学の分析方法を用いて経済政策の課題について自身の見解を表明できるなど、地域経済の研究のための基礎的な能力を身につけることを目標とします。

●講義計画
第１回：経済学の基本的な考え方とマクロ経済学
第２回：経済の基本構造と相互依存
第３回：国民所得勘定と国内総生産（GDP）
第４回：国民所得に関するデータを用いた考察
第５回：生産性と経済成長
第６回：貯蓄と投資と政府の財政
第７回：経済成長に関するデータを用いた考察
第８回：労働市場と失業
第９回：労働に関するデータを用いた考察
第10回：貨幣供給と物価
第11回：貨幣量と物価水準に関するデータを用いた考察
第12回：開放経済と閉鎖経済
第13回：短期の経済変動
第14回：財政・金融政策に関するデータを用いた考察
第15回：マクロ経済政策における論点

●成績評価基準と方法
①評価方法
以下の事項、割合により評価します。
・講義内容に対する理解度を受講生自身が確認できるように複数回（５回を予定）、課した課題（報告とレポート提出）への取り組み状況〔60％〕
・受講による成果全般について目標達成度を評価するために課した期末の課題レポートの内容〔40％〕
②評価基準
・経済全体に関わる事象や問題を分析対象とするマクロ経済学の基本的な考え方を理解しているか。
・各種指標の特性を認識した上で、具体的なデータを用いてマクロ経済について考察を深めることにより、その傾向の概略を説明できるか。
・マクロ経済学の主要な分析方法を用いて最近の経済政策の課題について自身の見解を表明できるなど、地域経済の研究のための基礎的な能力を身につけているか。

●テキスト又は参考文献
―テキスト―
・N.G.マンキュー『マンキュー経済学Ⅱ　マクロ編［第４版］』東洋経済新報社　2019年　4,400円
―参考文献―
講義中に適宜紹介しますが、主要な参考文献は以下のとおりです。
・吉川洋『マクロ経済学［第４版］』岩波書店　2017年　3,080円
・N.G.マンキュー『マンキュー　マクロ経済学Ⅰ　入門篇［第４版］』東洋経済新報社　2017年　4,180円
・N.G.マンキュー『マンキュー　マクロ経済学Ⅱ　応用篇［第４版］』東洋経済新報社　2018年　4,180円

●受講上の留意点
経済全体にかかわる事象や問題に対する理解を深めるために、教員による解説と課題提示及び受講生からの報告を組み合わせた講義形式を基本とします。円滑に講義が進められるように、課題の報告者はレジュメを作成して他の受講生にも配布するよう心がけて下さい。